



ビジネス

2021年5月6日 / 8:41 午前 / 1日前更新

クレディ・スイスが顧客向け米大麻関連株取引から撤退＝関係者

ロイター編集



5月5日、スイスの金融大手クレディ・スイスは、米国で事業を展開する大麻関連企業の株式の注文執行と保管業務を今後行わないと、ここ数カ月で顧客に通知している。3月、チューリヒで撮影（2021年 ロイター／Arnd Wiegmann）

【5日 ロイター】 - スイスの金融大手クレディ・スイスは、米国で事業を展開する大麻関連企業の株式の注文執行と保管業務を今後行わないと、ここ数カ月で顧客に通知している。ある大麻関連企業の幹部や複数の業界関係者が5日、ロイターに明かした。

これまでクレディ・スイスは、顧客によるこうした大麻関連企業株の売買を積極的に手掛け、顧客向けの株式保管預かりサービスにも応じていた。

クレディ・スイス側はコメントを拒否している。

米国では大麻を合法化する州が増えてきているものの、連邦政府は依然として法律で禁止しており、投資銀行が大麻生産や取引に関わる企業に協力すれば、法的なリスクに直面する。

折しもクレディ・スイスは、米投資会社アルケゴス・キャピタル・マネジメントや英金融サービス会社グリーンシルとの取引を巡り、リスク管理と法令順守面で投資家やアナリストから厳しい目を向けられているところだ。

米大麻関連株の上場投資信託（ETF）、MSOSは2月初め以降、20%以上も値下がりしているが、何人かの市場参加者によると、これはクレディ・スイスの動きが影響しているという。

最近上場した大麻栽培企業アセンド・ウェルネス・ホールディングスのカーティン最高経営責任者（CEO）は「クレディ・スイスが大麻関連株の保管（サービス）から手を引いた段階で、幾つかの大口投資家がこれらの株を保有できなくなり、それが大規模な売りにつながった」と指摘した。

私たちの行動規範：[トムソン・ロイター「信頼の原則」](#)

他の記事



前場の日経平均は続伸、米雇用統計を前に方向感欠く

4時間前更新



再生エネ比率、石油業界予想上回るペースで拡大へ＝調査会社

5時間前更新



アングル：ワクチンパスポートは航空業界の「救世主」になるか

5時間前更新